2026 10/5-10/18
第41・42週

愛媛県感染症情報

2026年10月23日（2026No.20）
愛媛県感染症情報センター
愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課
愛媛県立衛生環境研究所
https://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

麻しん（はしか）の届出が第41週に1例（松山市保健所管内、予防接種歴1回、海外渡航歴あり）ありました。県内では2012年以来、14年ぶりの届出となります。全国では昨年から報告数が増加しており、2026年は第41週までに579例の届出がありました。麻しんは感染力が非常に強く、免疫力のない方が感染するとほぼ全員が発症します。感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水、目の充血といった風邪のような症状が現れ、その後39℃以上の高熱と発疹が出現します。また、肺炎、脳炎などの重い合併症のリスクがあります。麻しんを疑う症状がある場合は、事前に医療機関に連絡のうえ、公共交通機関の利用を避けて受診してください。麻しん予防には2回のワクチン接種が有効です。定期予防接種歴を確認し、未接種の方は早めに接種を検討してください。

インフルエンザの定点当たり報告数は、第41週10.11人と注意報の基準値（定点当たり10人以上）を超え、第42週は8.31人と推移しています。今治保健所、松山市保健所では依然として注意報レベルであり、特に今治保健所では急増しています。対象週に迅速検査で型別が判明した症例のうち99.0%がA型でした。幼稚園、学校等の集団生活やイベント等を通じた感染拡大が懸念されるため、咳エチケットや外出後の手洗いなどを心がけましょう。またインフルエンザワクチンには重症化を防ぐ効果があります。接種を希望される方は、早めに受けましょう。

県内での感染症発生状況

■ 全数把握感染症

※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症： 結核　3例
三類感染症： 腸管出血性大腸菌感染症　1例（O166：70歳代男性）
四類感染症： 重症熱性血小板減少症候群　1例（80歳代女性）　レジオネラ症　2例（50歳代男性、70歳代女性）
五類感染症： 急性脳炎　1例（10歳代男性）　劇症型溶血性レンサ球菌感染症　1例（90歳代男性）
梅毒　4例（40歳代男性2例、50歳代男性、50歳代女性　2026年県内累計94例）
播種性クリプトコックス症　1例（80歳代男性）
百日咳　4例（40歳代男性、20歳代女性、30歳代女性2例）　麻しん　1例（30歳代男性）

*その他、結核の届出が第40週に1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症の届出が第40週に1例ありました。

■ 定点把握感染症

（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↘ 8.31	今治、松山市保健所で注意報レベル。
RSウイルス感染症	↘ 0.84	四国中央、西条保健所で増加。
感染性胃腸炎	→ 3.47	横ばい。四国中央、八幡浜保健所で増加。

■ 解析評価委員のコメントから

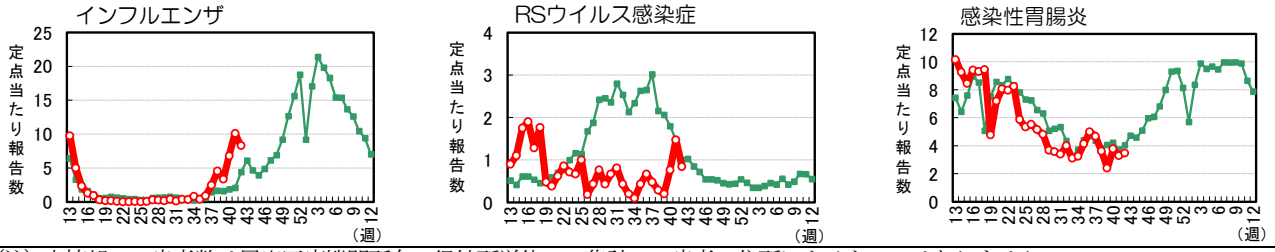
インフルエンザ　：［東予］西条新居浜祭り後、急増しています。A型です。なお、第43週の途中時点の状況では激増しており、西条市では中高生の患者も多く、早期下校の学校もあります。
［中予］まだ多いです。
［南予］多数報告されていますが、第41週と第42週を比較すると減少傾向です。

RSウイルス感染症　：［東予］横ばいです。　［中予］少ないが報告されています。
［南予］少数例報告されていますが、減少傾向です。

感染性胃腸炎　：［東予］少ないです。　［中予］横ばいです。
［南予］多数報告されていますが、第41週と第42週で数に大きな変化はありません。

■ 過去30週の動向

（―○―：過去30週の動向　―――：過去10年の平均）



（注）本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病 原 体 検 出 情 報

2026 年 10 月 20 日現在

○　第 38 週に西条で採取された手足口病患者検体からエンテロウイルス 71 型及びライノウイルス（重複感染）が 1 例検出されました。

○　第 41 週に西条で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス A10 型が 1 例検出されました。

■ 過去 5 週　検出病原体

（2026 年 9 月 14 日以降採取検体）

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検　体	例数
38	9/14～9/20	西　条	手足口病	エンテロ 71・ライノ	咽頭ぬぐい液	1
41	10/5～10/11	西　条	手足口病	コクサッキーA10	咽頭ぬぐい液	1

■ 月別病原体検出結果

検出病原体＼検体採取月		5	6	7	8	9	10	合計
ウイルス	エンテロ 71				1	1		2
	アデノ	2						2
	アデノ 1	1						1
	コクサッキー A6		4	4	1			9
	コクサッキー A10						1	1
	コクサッキー A16				1			1
	ライノ	1		2	1	1		5
ウイルス 計		4	4	6	4	2	1	21
細菌	カンピロバクター	1						1
細菌　計		1						1

■ 臨床診断別検出結果（2026 年 5 月以降採取検体）

検出病原体＼臨床診断名	咽頭結膜熱	A 群溶レン菌咽頭炎	手足口病	感染性胃腸炎	合計
エンテロ 71			2		2
アデノ			1	1	2
アデノ 1	1				1
コクサッキー A6			9		9
コクサッキー A10			1		1
コクサッキー A16			1		1
ライノ			5		5
ウイルス 計	1		19	1	21
カンピロバクター				1	1
細菌 計				1	1

■ ARI 病原体定点　月別病原体検出結果

○　10 月に採取された患者検体からインフルエンザウイルス AH1pdm09 型が 3 例、インフルエンザウイルス AH3 型が 1 例、新型コロナウイルスが 1 例、ヒトメタニューモウイルスが 1 例、ライノ/エンテロウイルスが 4 例、アデノウイルスが 1 例検出されました。

検出病原体＼検体採取月		2025			2026									
		10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
検査項目	インフルAH1pdm09										1	1	3	3
	インフルAH3	5	20	20	13	2								1
	インフルB(ビクトリア)				7	20	8	1						
	新型コロナ	17	12	4	1	3	2	1		6	6	2		1
	RS　A		2	1							1			
	RS　B	2	1	1	1		2							
	パラインフルエンザ	2	2		1						2	1	1	
	ヒトメタニューモ		1			2			1	4	3	2	1	1
	ライノ/エンテロ	8	15	3	4	1	4	2	2	4	2		2	4
	アデノ			1	1								2	1
検出なし		10	10	16	14	18	14	16	5	8	3	8	11	4
検査検体数		43	56	43	40	46	30	20	8	19	17	14	20	13

※表中の検出結果は 1 検体からの重複感染を含みます。

愛媛県 定点把握五類感染症　　2026年　第 42 週 (2026.10.12～10.18)

■患者報告数

		ARI定点					小児科定点											
		急性呼吸器感染症[1]	インフルエンザ[2]	*迅速検査A型	*迅速検査B型	新型コロナウイルス感染症[3]	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎		
保健所別	四国中央	144	12	11	1		3			18				3			四国中央	保健所別
	西条	214	28	26	1		5			9		7		1			西条	
	今治	239	61	61		3	1	2	4	3	2	2			6		今治	
	松山市	1010	130	98		12	2	6	53	13	5	1		3	6	1	松山市	
	中予	297	35	33					18	6				3	1		中予	
	八幡浜	312	26	25		3	5	1	3	17		1			3	2	八幡浜	
	宇和島	171	7	7		1			1								宇和島	
週推移	愛媛県	2387	299	261	2	19	16	9	79	66	7	11		10	16	3	愛媛県	週推移
	1週前	3063	384	340	4	39	31	11	113	69	3	19		12	18	1	1週前	
	2週前	2611	258	246		51	16	6	88	79	12	9		14	13	1	2週前	
	3週前	1556	124	94	2	36	4	4	27	48	1	13		6	10		3週前	
年齢別（ARI定点疾患）	0-5ヶ月	137	2	2			3										0-5ヶ月	年齢別（小児科定点疾患）
	6-11ヶ月		2	2			2	1		12		1		2	1		6-11ヶ月	
	1	926	16	13	1		4	4	4	11		5		6	5		1	
	2		13	13			4	2	6	7		1		1	3		2	
	3		14	11	1	2	2	2	1	8		2		1	1		3	
	4		23	23			1		8	8		1			2		4	
	5	622	24	24					6	3	1				3	1	5	
	6		15	15		1			8	3						2	6	
	7		14	11					4	2		1			1		7	
	8		12	10					9	4							8	
	9		7	6					5	1							9	
	10-14	262	60	49		1			18	6	5						10-14	
	15-19	76	24	19		4			3	1	1						15-19	
	20-29	50	12	12					7								20-	
	30-39	39	8	7		2												
	40-49	50	19	15		4												
	50-59	51	16	15		2												
	60-69	46	7	5		1												
	70-79	72	6	6		2												
	80-	56	5	3														

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	36.00	3.00	−	−		1.50			9.00				1.50			四国中央	保健所別
	西条	53.50	7.00	−	−		2.50			4.50		3.50		0.50			西条	
	今治	59.75	15.25	−	−	0.75	0.50	1.00	2.00	1.50	1.00	1.00			3.00		今治	
	松山市	84.17	10.83	−	−	1.00	0.29	0.86	7.57	1.86	0.71	0.14		0.43	0.86	0.14	松山市	
	中予	74.25	8.75	−	−				9.00	3.00				1.50	0.50		中予	
	八幡浜	78.00	6.50	−	−	0.75	2.50	0.50	1.50	8.50		0.50			1.50	1.00	八幡浜	
	宇和島	42.75	1.75	−	−	0.25			0.50								宇和島	
愛媛県		66.31	8.31	−	−	0.53	0.84	0.47	4.16	3.47	0.37	0.58		0.53	0.84	0.16	愛媛県	

1) 症例定義（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例）に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。
（インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。）

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

（参考）保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
ARI定点	38	4	6	4	12	4	4	4
小児科定点	21	2	4	2	7	2	2	2

注）表中の報告数は10月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。
注2）休診のため、西条保健所のARI定点は4、小児科定点は2となっています。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県　定点把握五類感染症　2026年　　第 42 週 （2026.10.12～10.18）

■患者報告数

		眼科定点		基幹定点									
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[1]	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]	インフルエンザ（入院）[4]	新型コロナウイルス感染症（入院）[5]			
保健所別	四国中央	－	－								四国中央	保健所別	
	西　条		1						1		西　条		
	今　治		1						2		今　治		
	松山市			－	－	－	－	－	－	－	松山市		
	中　予										中　予		
	八幡浜		1							1	八幡浜		
	宇和島					1			1		宇和島		
週推移	愛媛県		3			1			4	1	愛媛県	週推移	
	1週前		2				1		3		1週前		
	2週前		1				1		2	2	2週前		
	3週前		2						3	3	3週前		
年齢別（眼科定点疾患）	0-5ヶ月								2		0	年齢別（基幹定点疾患）	
	6-11ヶ月								1		1-4		
	1										5-9		
	2										10-14		
	3										15-19		
	4										20-24		
	5										25-29		
	6										30-34		
	7										35-39		
	8										40-44		
	9		1								45-49		
	10-14										50-54		
	15-19					1					55-59		
	20-29										60-64		
	30-39										65-69		
	40-49								1	1	70-		
	50-59												
	60-69		1										
	70-		1										

■定点当たり報告数

		眼科定点		基幹定点									
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[1]	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]	インフルエンザ（入院）[4]	新型コロナウイルス感染症（入院）[5]			
保健所別	四国中央	－	－								四国中央	保健所別	
	西　条		1.00						1.00		西　条		
	今　治		1.00						2.00		今　治		
	松山市			－	－	－	－	－	－	－	松山市		
	中　予										中　予		
	八幡浜		1.00							1.00	八幡浜		
	宇和島					1.00			1.00		宇和島		
愛媛県			0.38			0.17			0.67	0.17	愛媛県		

1) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）。
2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
3) オウム病を除く。
4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

（参考）保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西　条	今　治	松山市	中　予	八幡浜	宇和島
眼科定点	8	－	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	－	1	1	1

注）表中の報告数は10月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県 定点把握五類感染症　　2026年　第 41 週 (2026.10.5～10.11)

■患者報告数

		ARI定点					小児科定点											
		急性呼吸器感染症[1]	インフルエンザ[2]	*迅速検査A型	*迅速検査B型	新型コロナウイルス感染症[3]	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎		
保健所別	四国中央	169	9	8		2	2			13							四国中央	保健所別
	西条	564	88	81	4	5	5		4	13		13		6	1		西条	
	今治	238	45	43		4	4	3	12	3	1			1	7		今治	
	松山市	1190	160	135		22	10	7	83	23	2	3		1	5		松山市	
	中予	416	45	43		1		1	11	2				3	4		中予	
	八幡浜	330	22	22		4	10		3	15		2		1	1	1	八幡浜	
	宇和島	156	15	8		1						1					宇和島	
週推移	愛媛県	3063	384	340	4	39	31	11	113	69	3	19		12	18	1	愛媛県	週推移
	1週前	2611	258	246		51	16	6	88	79	12	9		14	13	1	1週前	
	2週前	1556	124	94	2	36	4	4	27	48	1	13		6	10		2週前	
	3週前	2787	173	158	2	58	6	4	133	76	6	25	1	8	25	2	3週前	
年齢別（ARI定点疾患）	0-5ヶ月	187	2	2			1							1	3		0-5ヶ月	年齢別（小児科定点疾患）
	6-11ヶ月		6	4		2	2	1	2	6		2		2	3		6-11ヶ月	
	1		12	11			10	3	7	14		11		6	5		1	
	2	1159	13	10	1		12	2	12	5		3		1	5		2	
	3		21	17		1	3	2	10	7		1		2			3	
	4		29	26	1		1	1	11	3					1		4	
	5		23	23		2	1		9	10					1		5	
	6		32	27	1	1	1	1	13	3	1	1					6	
	7	831	22	21	1			1	8	1							7	
	8		20	18		1			11	4	1						8	
	9		14	14		1			1	2	1						9	
	10-14	368	78	72		3			23	9		1				1	10-14	
	15-19	98	19	18		9			1	1							15-19	
	20-29	55	11	10					5	4							20-	
	30-39	55	14	7		3												
	40-49	48	16	14		4												
	50-59	74	29	24		7												
	60-69	53	12	11		2												
	70-79	78	8	8		2												
	80-	57	3	3		1												

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	42.25	2.25	−	−	0.50	1.00			6.50							四国中央	保健所別
	西条	94.00	14.67	−	−	0.83	1.25		1.00	3.25		3.25		1.50	0.25		西条	
	今治	59.50	11.25	−	−	1.00	2.00	1.50	6.00	1.50	0.50			0.50	3.50		今治	
	松山市	99.17	13.33	−	−	1.83	1.43	1.00	11.86	3.29	0.29	0.43		0.14	0.71		松山市	
	中予	104.00	11.25	−	−	0.25		0.50	5.50	1.00				1.50	2.00		中予	
	八幡浜	82.50	5.50	−	−	1.00	5.00		1.50	7.50		1.00		0.50	0.50	0.50	八幡浜	
	宇和島	39.00	3.75	−	−	0.25						0.50					宇和島	
愛媛県		80.61	10.11	−	−	1.03	1.48	0.52	5.38	3.29	0.14	0.90		0.57	0.86	0.05	愛媛県	

1) 症例定義（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例）に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。
（インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。）

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

（参考）保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
ARI定点	38	4	6	4	12	4	4	4
小児科定点	21	2	4	2	7	2	2	2

注）表中の報告数は10月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県　定点把握五類感染症　2026年　　第 41 週 （2026.10.5～10.11）

■患者報告数

		眼科定点		基幹定点									
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[1]	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]	インフルエンザ（入院）[4]	新型コロナウイルス感染症（入院）[5]		
保健所別	四国中央	−	−								四国中央	保健所別
	西条		1						1		西条	
	今治						1		1		今治	
	松山市			−	−	−	−	−	−	−	松山市	
	中予										中予	
	八幡浜		1								八幡浜	
	宇和島								1		宇和島	
週推移	愛媛県		2				1		3		愛媛県	週推移
	1週前		1				1		2	2	1週前	
	2週前		2						3	3	2週前	
	3週前		2		1		1		1		3週前	
年齢別（眼科定点疾患）	0-5ヶ月										0	年齢別（基幹定点疾患）
	6-11ヶ月						1				1-4	
	1								1		5-9	
	2										10-14	
	3										15-19	
	4										20-24	
	5										25-29	
	6										30-34	
	7										35-39	
	8										40-44	
	9										45-49	
	10-14										50-54	
	15-19										55-59	
	20-29										60-64	
	30-39										65-69	
	40-49								2		70-	
	50-59		1									
	60-69											
	70-		1									

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	−	−								四国中央	保健所別
	西条		1.00						1.00		西条	
	今治						1.00		1.00		今治	
	松山市			−	−	−	−	−	−	−	松山市	
	中予										中予	
	八幡浜		1.00								八幡浜	
	宇和島								1.00		宇和島	
愛媛県			0.25				0.17		0.50		愛媛県	

1) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）。
2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
3) オウム病を除く。
4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

（参考）保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
眼科定点	8	−	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	−	1	1	1

注）表中の報告数は10月14日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県　全数把握感染症　2026年第41、42週（2026.10.5～10.18）

区分	疾病名	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(5)エムポックス	(7)オウム病	(9)回帰熱	(13)コクシジオイデス症	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(31)ブルセラ症	(35)ボツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(41)類鼻疽	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症
類型		二類	三類感染症					四類感染症																				
第41・42週報告数	愛媛県	3			1											1											2	
保健所別	四国中央																										1	
保健所別	西条				1																							
保健所別	今治																											
保健所別	松山市	1																										
保健所別	中予																											
保健所別	八幡浜																											
保健所別	宇和島	2														1											1	
週推移 愛媛	42週	3																									1	
週推移 愛媛	41週				1											1											1	
週推移 愛媛	40週	5																										
週推移 愛媛	39週	2																									1	
2026年累積数	愛媛県	109		1	19											11				17	1						13	
保健所別	四国中央	8																		1							2	
保健所別	西条	21			3															4							6	
保健所別	今治	20			3											1											1	
保健所別	松山市	32			11											3				4							3	
保健所別	中予	5		1	1																							
保健所別	八幡浜	9			1											3												
保健所別	宇和島	14														4				8	1						1	

区分	疾病名	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎（E型及びA型肝炎を除く）	(3)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	(4)急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	(5)急性脳炎	(6)クリプトスポリジウム症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	(10)ジアルジア症	(11)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12)侵襲性髄膜炎菌感染症	(13)侵襲性肺炎球菌感染症	(14)水痘（入院例）	(16)多剤耐性緑膿菌感染症	(17)梅毒	(18)播種性クリプトコックス症	(19)破傷風	(21)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(22)百日咳	(23)風しん	(24)麻しん	(25)薬剤耐性アシネトバクター感染症
類型		五類感染症																						
第41・42週報告数	愛媛県					1			1								4	1			4		1	
保健所別	四国中央																							
保健所別	西条																				1			
保健所別	今治																1							
保健所別	松山市					1											3	1			3		1	
保健所別	中予																							
保健所別	八幡浜								1															
保健所別	宇和島																							
週推移 愛媛	42週																3				1			
週推移 愛媛	41週					1			1								1	1			3		1	
週推移 愛媛	40週								1												4			
週推移 愛媛	39週																2							
2026年累積数	愛媛県	4	3	5		3		1	14					11	5	5	94	1	3	1	88		1	1
保健所別	四国中央					1			1					2			2		1	1	12			
保健所別	西条			3					4					2		3	11				6			1
保健所別	今治	1	2						1						1	2	20				5			
保健所別	松山市	3	1	1		1			5					4	2		49	1	2		47		1	
保健所別	中予			1		1			1					1			5				3			
保健所別	八幡浜							1	2						1		5				14			
保健所別	宇和島													2	1		2				1			

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。　（10.21集計）

・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

愛媛県感染症情報センター

全国　定点把握感染症　2026年 第40、41週 （2026.9.28～10.11）

（定点当たり報告数）

		ARI定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点				
		急性呼吸器感染症[1]	インフルエンザ[2]	新型コロナウイルス感染症[3]	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[4]	細菌性髄膜炎[5]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[6]
40週	愛媛県	68.71	6.79	1.34	.76	.29	4.19	3.76	.57	.43		.67	.62	.05		.13				.17	
	近県 香川県	36.74	3.22	.61	.69	.23	.54	2.08	.08	.08		.23	.31	.08		.40				3.80	
	近県 徳島県	42.55	10.27	1.61	.43	.10	.52	2.48	.05	.14	.14	.24	1.19	.29		.25				.14	
	近県 高知県	40.79	6.54	1.62	.63	.05	.58	.89		.05	.05	.16	.42							.25	
	全国	60.34	11.35	1.51	1.03	.22	1.29	3.28	.21	.81	.02	.27	1.10	.05	.01	.65	.00	.01	.05	.64	.01
	北海道	45.16	9.21	1.19	.42	.19	2.51	1.62	.15	1.04	.02	.15	.29	.02		.10				.35	.04
	東北	62.84	7.83	1.17	.49	.07	1.08	1.47	.21	.86	.03	.23	.34	.05		.34	.02			.45	
	関東	77.26	16.88	2.11	1.04	.11	1.20	3.27	.23	.99	.01	.25	1.75	.04	.00	.52		.01	.13	1.14	.03
	甲信越北陸	55.49	9.30	1.86	1.28	.21	1.16	3.67	.13	1.51	.04	.23	1.18	.03	.02	.50		.02		.63	
	東海	59.77	10.58	1.65	1.41	.11	1.09	3.39	.15	.88	.01	.27	1.89	.09		.26		.05	.05	1.31	
	近畿	42.54	6.68	1.20	1.37	.29	.98	3.45	.14	.58	.01	.24	.66	.05	.01	.45		.03	.13	.43	.02
	中国四国	49.59	6.92	1.14	.67	.32	1.77	3.25	.15	.33	.03	.33	.40	.05		.34			.01	.62	
	九州沖縄	57.90	12.03	.70	.91	.48	1.53	4.39	.42	.54	.03	.37	.57	.04	.01	2.68		.01	.04	.19	.01

（10月7日集計）

41週	愛媛県	80.61	10.35	1.03	1.48	.52	5.38	3.29	.14	.90		.57	.86	.05		.25				.17	
	近県 香川県	48.65	3.78	.65	1.54	.15	.54	3.08	.08	.23		.08	.85			1.00				4.40	
	近県 徳島県	45.00	11.24	.94	.62		.67	2.95	.10	.24	.67	.29	1.43	.38							
	近県 高知県	46.97	7.28	1.46	.95	.14	1.52	2.14		.14		.24	.67							.38	
	全国	69.78	12.81	1.44	1.42	.18	1.42	3.22	.16	.92	.03	.27	1.30	.04	.01	.63		.01	.06	.66	.01
	北海道	60.35	16.21	2.19	.61	.28	3.10	1.65	.17	.98	.01	.10	.14	.03		.14			.04	.74	
	東北	76.72	10.32	1.27	.72	.07	1.34	2.01	.16	.77	.01	.21	.58	.01		.41		.02		.37	.02
	関東	87.84	17.92	2.01	1.43	.10	1.25	3.32	.19	1.24	.03	.27	2.11	.04	.01	.52			.09	1.10	.02
	甲信越北陸	66.66	11.05	1.64	1.50	.12	1.29	3.42	.11	1.74	.07	.17	1.32	.03		.30			.02	.73	
	東海	63.64	10.11	1.23	1.94	.11	.93	2.87	.11	.80	.02	.28	2.29	.05	.01	.24			.08	1.54	
	近畿	50.62	8.56	1.20	1.86	.21	1.04	3.08	.13	.65	.03	.22	.71	.05	.01	.31		.06	.08	.30	
	中国四国	60.05	8.10	.93	1.20	.29	2.14	3.35	.11	.39	.07	.32	.53	.06		.65			.08	.70	
	九州沖縄	64.90	13.08	.59	1.11	.37	1.74	4.55	.19	.57	.02	.40	.66	.03		2.51		.02	.08	.15	.01

（10月14日集計）

1) 症例定義（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例）に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。（インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。）

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.　　3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る.

4) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）.　　5) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除 6) オウム病を除く.

全国　全数把握感染症　2026年 第40、41週 （2026.9.28～10.11）

区分	地域	(2)結核	(1)コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1)E型肝炎	(3)A型肝炎	(4)エキノコックス症	(5)エムポックス	(7)オウム病	(9)回帰熱	(13)コクシジオイデス症	(14)ジカウイルス感染症	(15)重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	(18)ダニ媒介脳炎	(20)チクングニア熱	(21)つつが虫病	(22)デング熱	(26)日本紅斑熱	(27)日本脳炎	(31)ブルセラ症	(35)ボツリヌス症	(36)マラリア	(38)ライム病	(41)類鼻疽	(42)レジオネラ症	(43)レプトスピラ症
類型		二類	三類感染症					四類感染症																					
第40・41週報告数	全国	496		4	195	2		11	16		11					6			2	14	57	2			2			154	7
第40・41週報告数 四国	愛媛県	4			1											1												1	
第40・41週報告数 四国	香川県	5			6																1							1	
第40・41週報告数 四国	徳島県	3			1																							1	
第40・41週報告数 四国	高知県															1					1							1	1
第40・41週報告数 ブロック別	北海道	14			11			1																				3	
第40・41週報告数 ブロック別	東北	23			18														1									12	
第40・41週報告数 ブロック別	関東	178		2	64	1		8	11		5									4	8	2			1			57	1
第40・41週報告数 ブロック別	甲信越北陸	37			18				3											3	1				1			19	
第40・41週報告数 ブロック別	東海	71			21			1			1					2					11							25	
第40・41週報告数 ブロック別	近畿	83			25	1			2		4									6	14							10	1
第40・41週報告数 ブロック別	中国四国	31			21											2					14							14	2
第40・41週報告数 ブロック別	九州沖縄	59		2	17			1			1					2			1	1	9							14	3
週推移 全国	41週	235		3	73	2		4	5		6					4			1	6	30	1			1			88	2
週推移 全国	40週	261		1	122			7	11		5					2			1	8	27	1			1			66	5
週推移 全国	39週	150			61	1		7	6		1					4				4	20	1			2			82	2
週推移 全国	38週	261		1	147			6	15		2					3				9	30							86	1
2026年累積数	全国	11543	1	56	3540	31	15	501	332	17	143	5	4	6	2	155	1	4	66	122	499	5	1		39	4	1	2160	23
2026年累積数 四国	愛媛県	105		1	19											11					17	1						12	
2026年累積数 四国	香川県	86			54			2	1							5					5							17	
2026年累積数 四国	徳島県	51		1	16			1								6				1	6							14	
2026年累積数 四国	高知県	50			12			1							1	6			1	1	9							3	2
2026年累積数 ブロック別	北海道	402		4	161	2	1	41	3	14	1		4							1						3		79	
2026年累積数 ブロック別	東北	508		4	276			23	15			1				1			15	2	1				1			149	
2026年累積数 ブロック別	関東	4199		26	1120	20	10	333	239	2	127	1		6	1	6		4	11	61	73	4	1		21	1		723	6
2026年累積数 ブロック別	甲信越北陸	549		3	203		2	29	9							1	1		7	5	11				5			175	
2026年累積数 ブロック別	東海	1570		4	329	2	1	32	17		1	1				31			2	19	107				5			311	
2026年累積数 ブロック別	近畿	1709		5	621	5		16	27	1	10	1				21			3	24	72				3		1	331	4
2026年累積数 ブロック別	中国四国	997	1	2	400	2		18	5		1				1	48			5	4	142	1			1			190	4
2026年累積数 ブロック別	九州沖縄	1609		8	430		1	9	17		3	1				47			23	6	93				3			202	9

区分	地域	(1)アメーバ赤痢	(2)ウイルス性肝炎（E型及びA型肝炎を除く）	(3)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	(4)急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く）	(5)急性脳炎	(6)クリプトスポリジウム症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(9)後天性免疫不全症候群	(10)ジアルジア症	(11)侵襲性インフルエンザ菌感染症	(12)侵襲性髄膜炎菌感染症	(13)侵襲性肺炎球菌感染症	(14)水痘（入院例）	(16)多剤耐性緑膿菌感染症	(17)梅毒	(18)播種性クリプトコックス症	(19)破傷風	(21)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(22)百日咳	(23)風しん	(24)麻しん	(25)薬剤耐性アシネトバクター感染症
類型		五類感染症																						
第40・41週報告数	全国	17	7	22	1	29	1	8	30	25	5	16		44	15	9	290	3	6		155		3	
第40・41週報告数 四国	愛媛県								1								1	1			5		1	
第40・41週報告数 四国	香川県													1			1							
第40・41週報告数 四国	徳島県			1													4				46			
第40・41週報告数 四国	高知県											1			1									
第40・41週報告数 ブロック別	北海道	3							2	1		1		5			17		1		11			
第40・41週報告数 ブロック別	東北	2			1			1	2			2		3		1	16		1		7			
第40・41週報告数 ブロック別	関東	1	1	10		6	1	3	12	16	4	7		21	8	5	120		2		39		1	
第40・41週報告数 ブロック別	甲信越北陸		1			3			2					1	1		9				9			
第40・41週報告数 ブロック別	東海	2	1	3		10		2	4	3		1		1	2		44	1			10			
第40・41週報告数 ブロック別	近畿	4		3		3			3	2		3		6	1	2	34		1		8		1	
第40・41週報告数 ブロック別	中国四国	4	4	2		4		2	3	1		2		3	1	1	14	1			62		1	
第40・41週報告数 ブロック別	九州沖縄	1		4		3			2	2	1			4	2		36	1	1		9			
週推移 全国	41週	11	2	12		14	1	8	12	17	1	6		22	8	2	142	2	2		72		3	
週推移 全国	40週	6	5	10	1	15			18	8	4	10		22	7	7	148	1	4		83			
週推移 全国	39週	4	2	9		10		3	14	6	1	2	2	21	11	3	53	2			51		2	
週推移 全国	38週	9	2	21		8		2	17	15	2	6	2	16	8	6	146	2	2		91		15	
2026年累積数	全国	394	164	777	20	420	8	132	998	738	42	443	46	2067	664	192	8942	134	92	56	4686	4	579	10
2026年累積数 四国	愛媛県	4	3	5		2		1	14					11	5	5	91	1	3	1	86		1	1
2026年累積数 四国	香川県	2	1	8	1	2			18	1	2	4		16	4	1	45		1		39			
2026年累積数 四国	徳島県	2		7		2			3			3		15	8	10	43	1			165			
2026年累積数 四国	高知県			9		1		2	6			3		15	1	1	29	3			40			
2026年累積数 ブロック別	北海道	11	5	20		15	2	5	46	34		19	4	62	30	5	394	2	3		454		2	1
2026年累積数 ブロック別	東北	14	10	39	1	8		14	63	21	1	27	2	108	38	6	386	8	5	2	205		4	
2026年累積数 ブロック別	関東	160	71	270	10	179	4	42	321	375	26	164	14	688	217	67	3601	43	21	11	1608	3	421	5
2026年累積数 ブロック別	甲信越北陸	17	6	18	5	26		5	72	18	1	24	1	101	54	5	263	8	8	2	305		25	
2026年累積数 ブロック別	東海	51	12	86	1	46		15	136	84	1	51	8	274	72	16	1096	19	8	10	404	1	34	1
2026年累積数 ブロック別	近畿	80	29	160		46	1	24	158	98	6	78	13	412	104	51	1551	18	17	17	601		23	2
2026年累積数 ブロック別	中国四国	29	18	76	2	47		12	91	19	5	24	2	162	51	24	569	10	14	4	687		5	1
2026年累積数 ブロック別	九州沖縄	32	13	108	1	53	1	15	111	89	2	56	2	260	98	18	1082	26	16	10	422		65	

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

（10.14集計）